

北陸地方整備局
記者発表・資料配付

・記者発表 ・資料配付 日 時	令和元年 10 月 30 日 12 時 30 分
-----------------------	-----------------------------

件 名	台風第 19 号（令和元年 10 月 30 日）の対応について （第 25 報）
-----	---

取り扱い	・発表をもって解禁
------	-----------

発表先	・管内各県記者クラブ
-----	------------

発表概要	<p>令和元年 10 月 30 日 12 時 00 分現在</p> <p>台風第 19 号（令和元年 10 月 30 日）の対応について（第 25 報）</p> <p>○千曲川 長野市穂保地先の「堤防決壊」箇所において、仮堤防が完成し、<u>引き続き実施していた鋼矢板仮締切堤防についても 10 月 30 日 9 時完成。</u></p> <p>○長野市穂保地先の「堤防決壊箇所」において、鋼矢板仮締切堤防が完成したため、<u>10 月 30 日をもって千曲川の洪水予報発表基準の暫定運用を終了。</u></p> <p>○10 月 20 日より、長野県管理河川の被災箇所が長大にわたるなど、大規模な被災が発生した箇所において、国が権限代行により復旧を実施</p> <p>○穂保地区の浸水は、今後も降雨等で水たまりは残るものの、概ね解消している。</p> <p>○補助国道 1 箇所、県道 8 箇所において通行止め</p> <p>○これまでに北陸地方整備局職員のみならず、他の地方整備局からの応援も併せてのべ <u>770 名</u>が TEC-FORCE 隊員として活動中</p> <p>○復旧作業にあたっては、新潟県・富山県・石川県・長野県の建設業協会、各整備局の協力業者、日本建設業連合会北陸支部、建設コンサルタンツ協会北陸支部、全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会（のべ 116 社）の協力を得て各地で復旧活動を実施中</p>
------	---

問い合わせ先	北陸地方整備局 TEL（代表）025-280-8880			
	<table border="0"> <tr> <td>所 属</td> <td>氏 名</td> </tr> <tr> <td>企画部 企画課長</td> <td>渡邊 望</td> </tr> </table>	所 属	氏 名	企画部 企画課長
所 属	氏 名			
企画部 企画課長	渡邊 望			

北陸地方整備局対応状況（第25報）

令和元年10月30日12時00分現在

下線部は第24報からの変更点

1. 北陸地方整備局の災害対応状況

台風第19号の影響による被害を警戒し、10月11日13時00分、北陸地方整備局は災害対策本部を設置。10月28日10時00分に第10回災害対策本部会議を開催し、対応にあたっています。

10月30日12時00分時点の管内の情報は下記のとおり。

2. 北陸地方整備局の防災体制状況

10月12日17時40分現在の北陸地方整備局は、「非常体制（風水害）」です。

3. 河川の状況

【国管理】

- 千曲川で浸水した26箇所のうち、25箇所が浸水が解消し、残る1箇所は長野市穂保地先。
- 千曲川 長野市穂保地先において、10月13日5時30分ごろ 「堤防が決壊」を確認
10月13日7時10分頃より、協定業者による堤防決壊箇所の緊急対策工事(L=約70m)を実施していた仮堤防が10月17日完成し、引き続き実施していた鋼矢板仮締切堤防についても10月30日9時に完成しました。
穂保地区の浸水は、今後も降雨等で水たまりは残るものの、概ね解消している。
- 千曲川 上田市諏訪形地先において、10月13日6時30分ごろ 「堤防欠損」を確認
10月13日8時30分頃より、協定業者による堤防欠損箇所の緊急対策工事(L=約300m)を継続中。

【県管理】

- 長野県管理区間の信濃川水系千曲川及び夜間瀬川では、台風第19号の記録的な大雨により広範囲で河川管理施設が被災しました。このうち、被災箇所が長大にわたるなど、大規模な被災が発生した箇所において、10月20日（日）の長野県知事からの要請を受け、国が権限代行により復旧のための調査及び工事を進めています。

○河川の名称 信濃川水系千曲川、夜間瀬川

○箇所 千曲川 長野県野沢温泉村七ヶ巻地先
千曲川 長野県東御市海野地先～田中地先
千曲川 長野県佐久市原地先～佐久穂町高野町地先
千曲川 長野県小海町千代里地先～東馬流地先
夜間瀬川 長野県中野市笠原地先

○内容 護岸崩壊箇所等の復旧

○開始日 令和元年10月20日（日）

【千曲川洪水予報発表基準】

- ・台風第19号の影響により千曲川の堤防が決壊した長野県長野市穂保地先において、令和元年10月30日に鋼矢板仮締切堤防が完了しました。

このため、北陸地方整備局千曲川河川事務所と長野地方気象台が共同で発表している千曲川についての「洪水予報」の発表基準について、立ヶ花観測所において暫定基準による運用を行っていましたが、令和元年10月30日をもって終了します。

【水位の状況】

- ・信濃川（大河津水位観測所・燕市）において、10月13日21時20分に氾濫危険水位を下回りました。
これで管内のすべての水位観測所が危険水位を下回りました。

（参考）

10月14日に緊急通行車両の通行を確保することを目的として、長野市及び須坂市内の被災地内に存する道路の管理者である関東地方整備局長野国道事務所、長野県、長野市、須坂市は災害対策基本法第76条の6第1項の規定に基づき、国道18号(柳原北交差点～浅野交差点)等を指定

4. ダムの状況

【直轄ダム】

管内の直轄ダムで洪水貯留操作を実施しているダムはありません

※ダムの状況については、現時点で把握しているもの

5. 道路の状況

【国管理】

- ・通行止め無し

【補助国道および県道】

新潟県

- ・県道8箇所 通行止め（孤立なし）

富山県

- ・補助国道1箇所 通行止め（孤立なし）

石川県

- ・通行止め無し

※道路の状況については、現時点で把握しているもの

※補助国道および県道の通行止め箇所は、別添一覧参照

6. 砂防の状況

- ・補助砂防

新潟県：45件 人的被害なし

- ① 土石流 11件

（糸魚川市2件、妙高市4件、上越市3件、南魚沼市1件、佐渡市1件）

② 地すべり 31件

(小千谷市1件、十日町市4件、糸魚川市4件、妙高市8件、上越市12件、佐渡市2件)

③ がけ崩れ 3件

(糸魚川市2件、妙高市1件)

石川県：1件 人的被害なし

① がけ崩れ 1件

(珠洲市1件)

長野県 43件 人的被害なし

① 土石流 23件

(長野市1件、上田市9件、佐久市2件、佐久穂町4件、長和町2件、小谷村1件、山ノ内町1件、野沢温泉村1件、筑北村2件)

② 地すべり 5件

(長野市1件、松本市1件、飯山市2件、安曇野市1件)

③ がけ崩れ 15件

(長野市1件、上田市1件、飯山市1件、佐久市7件、南牧村1件、佐久穂町1件、軽井沢町1件、御代田町1件、麻績村1件)

7. 支援状況

【10月30日の災害対策機械派遣状況】

派遣先			種類	台数	活動状況
長野県	小布施町	小布施ハイウェイ オアシス	対策本部車	1台	稼働中
		浅川排水機場	排水ポンプ車	4台	待機中
	長野市	<u>旧カネボウ工場</u> <u>跡地</u>	排水ポンプ車	3台	待機中
			照明車	1台	
		資源再生センター	照明車	2台	夜間活動予定
		赤沼排水機場	排水ポンプ車	2台	待機中
		穂保地先	衛星通信車	1台	稼働中
	<u>長野市内</u>	<u>排水管清掃車</u>	<u>1台</u>	<u>現地へ移動中</u>	
	上田市	諏訪形地区	Ku-SAT	1台	稼働中

※機械の支援については、現時点で把握しているもの

【リエゾン派遣状況】

派遣日	派遣先	任務	派遣人数	内訳	派遣状況
10月12日	長野県、長野市、	リエゾン (情報連絡員)	長野県2名 長野市2名	2名(北陸地方整備局) 2名(北陸地方整備局)	到着済 到着済

※リエゾン：被災直後から先行的に派遣し、被災状況や被災自治体の支援ニーズを把握し、地方整備局等の災害対策本部に伝達するほか、自治体業務の支援を実施するもの

【TEC-FORCE派遣状況】

これまでに北陸地方整備局職員のみならず、他の地方整備局からの応援も併せてのべ770名がTEC-FORCE隊員として活動中

<10月30日の応急対策班の活動>

■10月30日

派遣先	内容	派遣機材等	人員	活動状況
長野県長野市	路面・側溝清掃 支援	北陸地整： 排水管清掃車1台	北陸地方整備局2名	9:40 出発

※TEC-FORCE：被災した地方公共団体などの災害対応を支援する国土交通省の組織です。

【これまでのその他団体からの支援状況】

<堤防緊急対策工事> 10社

- ・千曲川左岸 58k (長野市穂保地先) : 千曲川河川事務所の協力業者 (2社)
日本建設業連合会北陸支部 (2社)
- ・千曲川左岸 104k (上田市諏訪形地先) : 千曲川河川事務所の協力業者 (2社)
- ・千曲川権限代行区間 (佐久市原地先) : 日本建設業連合会北陸支部 (2社)
- ・千曲川権限代行区間 (東御市海野地先) : 日本建設業連合会北陸支部 (2社)

<排水作業> 63社

- ・新潟県建設業協会 (8社)、富山県建設業協会 (20社)、富山河川国道事務所の協力業者 (2社)、金沢河川国道事務所の協力業者 (2社)、近畿地方整備局の協力業者 (18社)、四国地方整備局の協力業者 (6社)、九州地方整備局の協力業者 (7社)

<路面清掃作業> 6社

- ・新潟国道事務所の協力業者 (1社)、長岡国道事務所の協力業者 (1社)、高田河川国道事務所の協力業者 (2社)、富山河川国道事務所の協力業者 (1社)、金沢河川国道事務所の協力業者 (1社)

<測量調査等業務> 37社

- ・建設コンサルタント協会 北陸支部、全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会 (37社)

8. その他、今後、情報等が入れば随時お知らせします。

詳細情報は、北陸地方整備局ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/>
でご覧頂けます。



北陸地整HP

<補助国道および県道の通行止め箇所>

別添

新潟県

1) 県道: 8箇所

路線名	区間名	備考 (孤立有・解除等)
(一)飯山新井線	新潟県妙高市下平丸	
(主)小千谷十日町津南線	新潟県中魚沼郡津南町外丸	
(一)上郷結束宮野原線	新潟県中魚沼郡津南町上郷宮野原	
(主)飯山斑尾新井線	新潟県妙高市土路～長野県境	
(一)角島鹿瀬線	新潟県東蒲原郡阿賀町角島	
(一)上町屋釜沢糸魚川線	新潟県糸魚川市上野～御前山	
(主)上越飯山線	新潟県上越市板倉区上関田	
(一)中ノ俣下綱子線	新潟県上越市中ノ俣～下綱子	

富山県

1) 補助国道: 1箇所

路線名	区間名	備考 (孤立有・解除等)
国道471号	富山県富山市八尾町杉平～同市八尾町切詰	

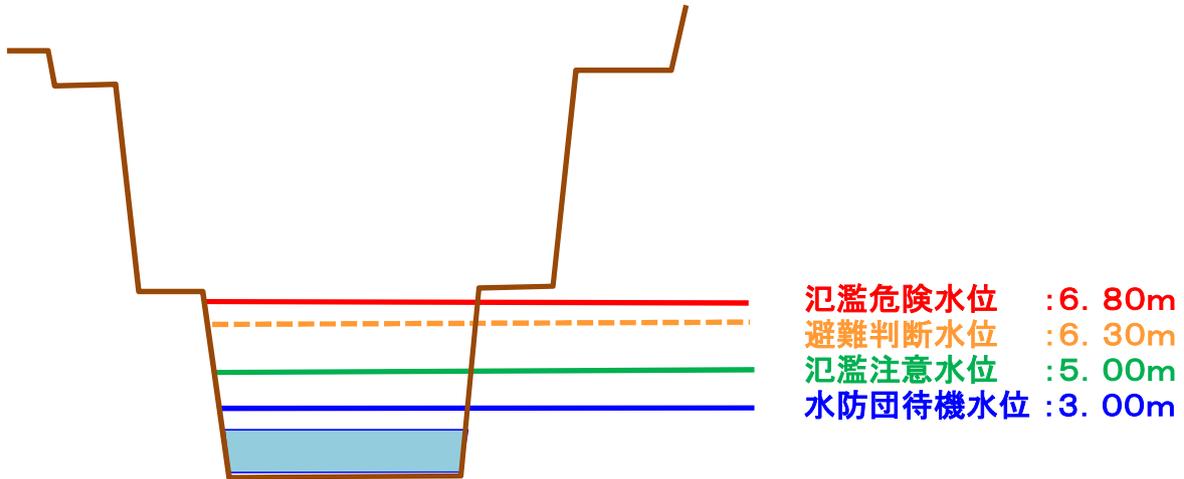
河川の出水状況(長野県)

- ・①千曲川58k左岸(長野市穂保地先)
の堤防決壊箇所において、鋼矢板仮締切堤防が10月30日9時完成しました。
 - ・②千曲川104k左岸(上田市諏訪形地先)
の堤防欠損箇所において、緊急対策工事を継続中
 - ・③千曲川54k右岸(小布施町山王島地先)
 - ④千曲川49k右岸(中野市栗林地先)
 - ⑤千曲川52k右岸(中野市立ヶ花地先)
 - ⑥千曲川56k右岸(小布施町飯田地先)
 - ⑦千曲川57k右岸(須坂市北相之島地先)
 - ⑧千曲川71k右岸(長野市松代町柴地先)
 - ⑨千曲川75k左岸(長野市篠ノ井小森地先)
 - ⑩千曲川78k右岸(千曲市雨宮地先)
 - ⑪千曲川78k左岸(長野市篠ノ井横田地先)
 - ⑫千曲川79k左岸(長野市篠ノ井塩崎庄ノ宮地先)
 - ⑬千曲川107k右岸(上田市国分地先)
- の②を除く12カ所において越水したが、現在は水位低下により、越水はしていない。

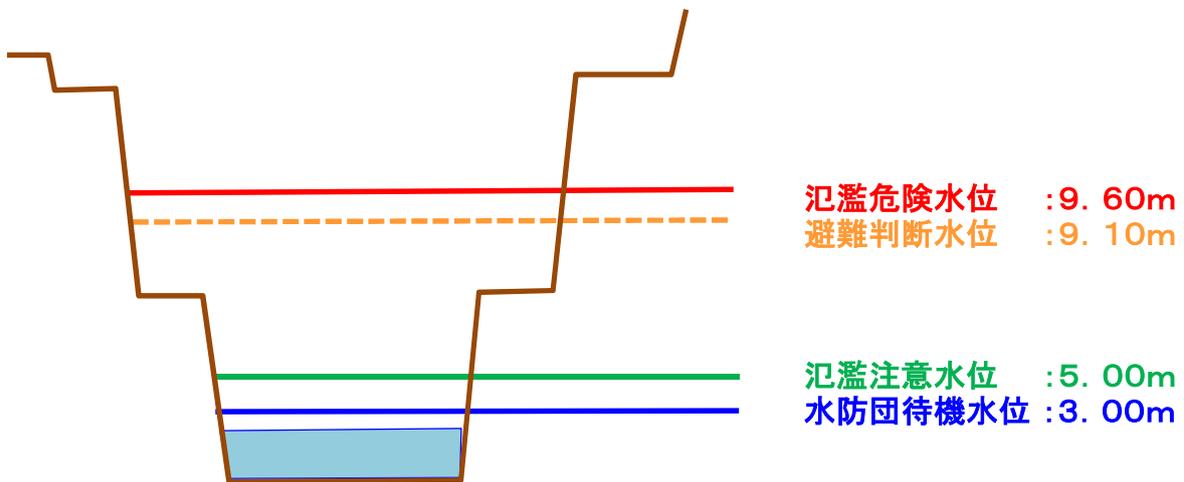


【立ヶ花水位観測所(51.5k)】 (長野県中野市立ヶ花)

暫定基準水位の運用 〔10月18日～10月30日9時00分〕



従来の基準水位の運用 〔10月30日9時00分～〕



水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

信濃川水系 権限代行による復旧工事箇所及び被災状況



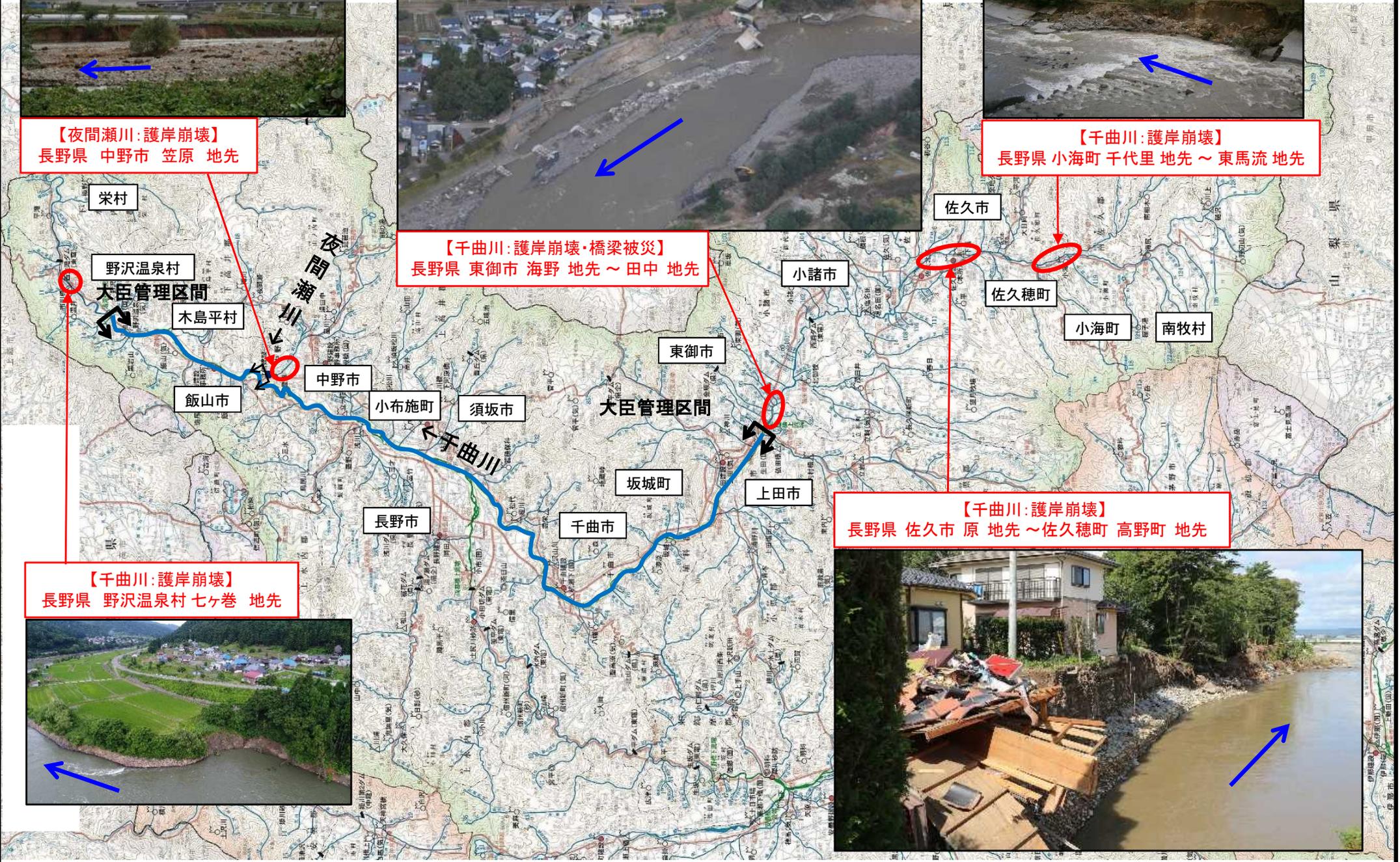
【夜間瀬川：護岸崩壊】
長野県 中野市 笠原 地先



【千曲川：護岸崩壊・橋梁被災】
長野県 東御市 海野 地先～田中 地先



【千曲川：護岸崩壊】
長野県 小海町 千代里 地先～東馬流 地先



【千曲川：護岸崩壊】
長野県 野沢温泉村 七ヶ巻 地先



【千曲川：護岸崩壊】
長野県 佐久市 原地先～佐久穂町 高野町 地先

千曲川(長野市穂保地先) 鋼矢板仮締切堤防工事の状況



権限代行区間(東御市海野地先) 復旧作業の状況



直轄国道・補助国道の通行止め情報(富山県)



凡例
❌: 通行止め箇所
(直轄国道・補助国道)